

ワイナー LED ライト



【警告】

- ・本製品の標準品以外の組み合わせで使用すると火災、感電、故障の原因となる。
- ・長時間使用しない場合には感電、火災、故障の原因となるため、電源プラグをコンセントから抜くこと。
- ・本製品に水分や液体がかかったり、中に侵入した場合には感電、火災、故障の原因となるため、直ちに電源プラグをコンセントから抜くこと。
- ・異臭や異音がした場合には火災、感電、故障の原因となるため、直ちに電源プラグをコンセントから抜くこと。
- ・電源プラグにほこりや異物が付いたまま使用すると火災の原因となる。
- ・電源プラグをコンセントに差し込む際に金属類が触れると感電、火災の原因となるため、注意して、確実に差し込むこと。
- ・本製品を不安定な場所や傾斜した場所に置くと性能が発揮されないばかりか故障、横転、怪我の原因となる。
- ・本製品を落下させたり、強い衝撃を与えると故障の原因となる。
- ・本製品を布などで覆ったり、包んだりすると火災、故障の原因となる。
- ・点灯時または消灯直後にライト本体に触れると火傷の原因となる。
- ・ケーブル類の上に物を乗せるとケーブル類が損傷し、感電、故障の原因となる。
- ・損傷したケーブルを使用すると感電、火災の原因となる。
- ・本製品を電子レンジなどの加熱調理器具や高圧容器に入れると故障の原因となる。
- ・本製品を湿気の多い場所や水のかかる場所で使用すると感電の原因となる。
- ・本製品に滅菌処理を行うと変形、故障の原因となる。
- ・本製品は精密医療機器であり、知識及び経験のない者が分解しないこと。
- ・本製品を改造しないこと。
- ・感電の恐れを防ぐため、使用の際にはアース付3ピンプラグをアース付3ピンコンセントに接続すること。
- ・2ピンコンセントに接続する場合には、付属品の3ピン-2ピン電源変換プラグを用いた上で、必ずアース線をコンセントのアース端子に接続すること。

【禁忌・禁止】

- ・引火、爆発の原因となるため、可燃性ガスや引火性ガス、粉塵の近くで使用しないこと。
- ・故障や感電の原因となるため、端子間をショートさせたり、指などで触れないこと。
- ・感電の原因となるため、濡れた手で本製品に触れないこと。
- ・故障の原因となるため、いかなる液体にも浸さないこと。
- ・故障・損傷の際には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 外観図、構成

本製品はワイナー I-7.4 (リチウムイオン充電電池使用) またはワイナー II-4.5 (単三形乾電池または市販のニッケル水素式充電電池 3 本使用) とライト部本体から成る。

本製品を頭部に装着することによって、診断・治療中に視野を直接照明し、手元や患部を明るくして観察することが可能になる。

ライト部本体はヒンジを介して眼鏡フレーム等に固定される。

ワイナー I-7.4 では、LED 光源の電源はコードを介しバッテリーパックから得る。

バッテリーパックに用いるリチウムイオン充電電池は別置き充電器により繰り返し充電して使用することが可能である。

また、ワイナー II-4.5 では、LED 光源の電源はバッテリーケースから得る。

ライト部本体には LED 光源と集光レンズ、可変または固定絞り、レンズが内蔵されている。

LED から発せられた光は集光レンズにより集光され、さらにレンズを介してライト部本体前部に均一に照射される。

また、集光レンズ付近に設置された可変絞りまたは固定絞りはレンズによりほぼ観察距離に投影され、明暗が明確に分かれた照射野と成るが、可変絞りではその大きさは可変絞りの径を変えることで調整することが出来る。

(1) ワイナー I-7.4



AC アダプタ

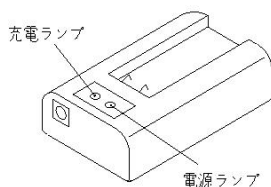
寸法 : 47 x 67 x 30mm

重量 : 100g (コード含む)

取扱説明書を必ずご参照下さい。

①充電電池

寸法 : 62 x 120 x 25mm
重量 : 110g



②リチウムイオン充電電池

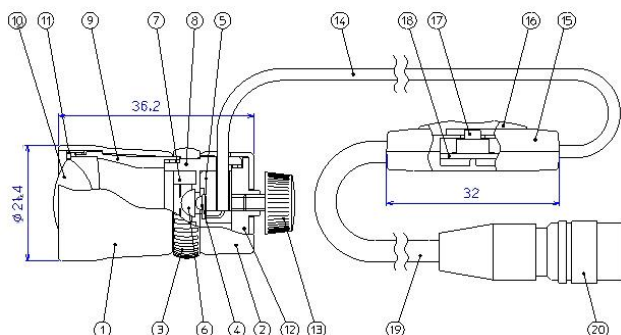
寸法 : 39 x 72 x 21mm
重量 : 108g



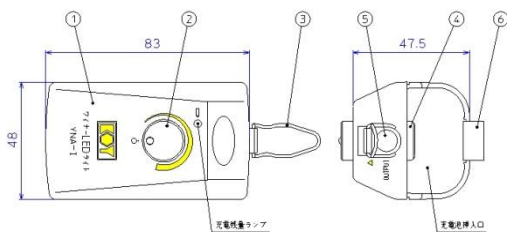
(2)ワイナーII-4.5



③ ライト部単体 (①~⑬) 約 20g、
コード部を含む (①~⑳) 約 50g



④ バッテリーパック : 約90g



⑤ 保護キャップ

寸法 : $\phi 23\text{mm}$ x 14mm



⑥ イエローフィルター (オプション)



①シーソースイッチ型バッテリーケース



②スライドスイッチ型バッテリーケース



2. 仕様

・ワイナー I-7.4

ライト本体

- ・寸法 $\phi 21.4 \times 36.2\text{mm}$ (鏡筒部)
- ・質量 50g (スイッチ、コード部含む)

バッテリーパック

- ・寸法 $48 \times 83 \times 47.5\text{mm}$
- ・質量 90g
- ・公称使用温度 $0^{\circ}\text{C} \sim 40^{\circ}\text{C}$
- ・公称保管温度 $-20^{\circ}\text{C} \sim 60^{\circ}\text{C}$

リチウムイオン充電電池

- ・寸法 $39 \times 72 \times 21\text{mm}$
- ・質量 108g
- ・電池容量 2400mAh
- ・出力電圧 DC7.4V
- * (ワット時定格量 17.76Wh)

取扱説明書を必ずご参照下さい。

充電器

・寸法	62×120×25mm
・質量	110g
・入力	12VDC 1A

AC アダプタ

・寸法：	50×81×31mm
・質量：	140g（コード含む）
・入力電圧：	100-240VAC、50/60Hz
・出力電圧：	12VDC、1.25A
・コード：	3P コード1.8m
・適合規格：	PSE、UL、CUL、GS、CCC

製品構成

・ライト本体	×1
・バッテリーパック	×1
・リチウムイオン充電電池	×2
・充電器	×1
・AC アダプタ	×1
・保護キャップ	×1

オプション品

- ・ワイナー I-7.4 用延長ケーブル 300mm ～ 1,500mm
（使用者の身長に合わせ、ケーブルに負担が掛からない長さを選択する。）

ワイナー II-4.5

バッテリーケース	寸法：70 x 64 20mm、 重量：56g、電池混み：125g
----------	--------------------------------------

製品構成

・ライト本体	×1
・バッテリーケース	×1
・単三アルカリ乾電池	×3
・収納ケース	×1
・保護キャップ	×1

オプション品

- ・ワイナー II-4.5 用延長ケーブル 300mm ～ 1,500mm
（使用者の身長に合わせ、ケーブルに負担が掛からない長さを選択する。）

**【使用目的又は効果】

本製品は医師等医療従事者が手術等の際に使用する眼鏡フレームまたはヘッドバンドなどに取り付けて手術部位を光源で照らし、手術部位を明るくするための照明として使用する。

【使用方法等】

1. ワイナー I-7.4 を使用する場合。

(1) 使用前

- ①充電済のリチウムイオン充電電池をバッテリーパックの中に挿入する。
- ②ライト部本体からの接続ケーブルのプラグをバッテリーパックのコネクタへ接続する。
- ③ライト部本体までの距離が短い場合には中継ケーブルを用いて接続する。
- ④バッテリーパックの調光ツマミを回して電源を投入する。
- ⑤調光ツマミを更に回して照度を調整する。
- ⑥ライト部本体は専用取り付けアダプタ付きの眼鏡フレームまたはヘッドバンドに取り付ける。

参考

処置中に消灯が起きないように充電電池を使用する際には事前に充電しておくことを勧める。
また、充電は本製品の専用の充電器を用いて行うこと。

(2) 使用中

- ①照野の中心照度は術野によってバッテリーパックの調光ツマミにより調光する。
- ②ライト部本体の点灯と消灯は中間スイッチにより行い、中間スイッチを押す度に点灯と消灯を繰り返す。
- ③可変絞り付モデルの場合には、ライト部本体の絞りリングを用いて術野に合わせた照野径に調整する。

(3) 使用后

- ①使用した後は必ずバッテリーパックの調光ツマミを最低照度を超えて回して電源スイッチを切断する。
- ②ライト部本体からの接続ケーブルのプラグをバッテリーパックのコネクタから外す。
- ③必要があればライト部本体を眼鏡フレームまたはヘッドバンドから外す。
- ④本製品は精密医療機器であり、埃等の付着を防ぐために使用後は必ず専用ケースに入れて保管する。
- ⑤本製品が汚れた場合には、光源レンズ表面の汚れはレンズ清掃用布で清掃するか、埃等はブロウで空気を吹き付けて清掃すること。
本体外装の汚れは中性洗剤を塗布した布等で拭くこと。

2. ワイナー II-4.5 を使用する場合。

(1) 使用前

- ①充電済の単三形充電電池または単三形アルカリ乾電池3本を電池バッテリーケースの中に挿入する。
- ②ライト部本体からの接続ケーブルのプラグをバッテリーケースのコネクタへ接続する。
- ③ライト部本体までの距離が短い場合には中継ケーブルを用いて接続する。
- ④バッテリーケースの電源スイッチを投入する。
- ⑤ライト部本体は専用取り付けアダプタ付きの眼鏡フレームまたはヘッドバンドに取り付ける。

参考

処置中に消灯が起きないように充電電池を使用する際には事前に充電しておくことを勧める。また、充電は充電電池に指定された充電器を用いて行うこと

取扱説明書を必ずご参照下さい。

(2)使用中

- ①照野の中心照度は術野によってバッテリーケースの調光スイッチにより調光する。
- ②ライト本体の点灯と消灯は中間スイッチにより行い、中間スイッチを押す度に「ハイモード点灯（高照度）」、「ローモード点灯（低照度）」及び消灯を繰り返す。
- ③ライト本体の絞りリングを用いて術野に合わせた照野径に調整する。

(3)使用後

- ①バッテリーケースの電源スイッチを切断する。
- ②ライト部本体からの接続ケーブルのプラグをバッテリーケースのコネクタ から外す。
- ③必要があればライト部本体を眼鏡フレームまたはヘッドバンドから外す。
- ④本製品は精密医療機器であり、埃等の付着を防ぐために使用後は必ず専用ケースに入れて保管する。
- ⑥本製品が汚れた場合には、光源レンズ表面の汚れはレンズ清掃用布で清掃するか、埃等はブロウで空気を吹き付けて清掃すること。
本体外装の汚れは中性洗剤を塗布した布等で拭くこと。

** 使用の際は次のことを注意すること。

1. 使用前にライト本体の点灯を確認すること。
2. ヒトの眼を直接照射しないこと。また、ライト本体からの光を凝視しないこと。
3. 使用中に消灯が起きないように事前に充電池を充電しておくことを勧める。
4. 本製品の性能を最大限に引き出すにはアルカリ乾電池よりも単三形充電池の使用を勧める。

** 【保管方法及び有効期間等】

1. 本製品は精密医療機器であり、埃等の付着を防ぐために必ず専用ケースに入れて保管すること。
2. 直射日光下や湿度の高い場所では保管しないこと。
3. 公称保管温度：－20℃～60℃

【取扱い上の注意】

1. 本製品は精密医療機器であり、取り扱いには充分注意を払うこと。
2. 清掃等を行う際には電源プラグを交流電源コンセントから抜いてから行うこと。
3. 感電、火災の原因となるため、電源プラグを交流電源コンセントから抜く時にはケーブルを引っ張らず、電源プラグを持って抜くこと。
4. 火傷の原因となるため、点灯中または消灯直後のライト本体には触れないようにし、十分に冷えた後で触れること。
5. 故障の原因となるため、ケーブル類に荷重を掛けたり、引っ張ったり折り曲げたりしないこと。
6. 故障、怪我の原因となるため、各部のネジ類が緩んだ場合には締め直してから使用すること。
7. バッテリーを火中に投じないこと。

【保守・点検に係る事項】

1. 定期的に目視で点検し、レンズ部分はレンズクリーニングクロスで清掃すること。
2. 埃等はブロウで空気を吹き付けて清掃すること。
3. 本体外装の汚れは中性洗剤を塗布した布等で拭くこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

1. 製造販売業者：
株式会社キーラー・アンド・ワイナー
TEL：03-3815-7787
2. 製造業者：
株式会社 西澤電機計器製作所 本社工場

取扱説明書を必ずご参照下さい。